

移住体験ツアー開催しました



8月10日・11日に、長野県佐久地方事務所・佐久市・立科町共催による移住体験ツアーを開催したところ、30代～70代の5組9名が参加されました。10日は佐久市を、11日には立科町を体験する1泊2日の内容でした。

立科町は南北に長く、高低差もある土地柄で、素晴らしい自然があることを知っていただくために、まず白樺高原を散策して高原の涼しい気候を肌で感じていただきました。その後、交流促進センター「耕福館」で農作業（じゃがいも掘り）とおやき作りを体験しました。おやきを初めて食べる方もおり、みなさんにおいしかったとの感想をいただきました。昼食後には先輩移住者と懇談するメ

ニューを用意し、移住サポーターにご登録いただいた井上昌治さんと八木下文雄さんに、立科町へ移住したきっかけや立科町の暮らしについてお話をさせていただきました。ツアーに参加された方からも「雪はどれくらい降るのか」「暖房費はどれだけかかるのか」などの具体的な質問も出ており、非常に有意義な時間となりました。

最後に空き家バンクに登録されている物件を見学し、ツアーは終了しました。ツアー参加者のアンケートでは、移住先として検討したいと回答されている方もいらつしました。中には、空き家の物件が少ないとのこと意見もありました。

立科町の空き家バンク制度では、現在登録されている物件（見学・紹介ができる物件）は2件のみで、本年度の契約実績は8月末までに成約（賃貸）が1件、交渉中（売買・賃貸）が2件です。今年の5月に物件を新規登録したあと、空き家バンクの問い合わせや見学を希望される方が急増しました。（利用登録の申込みをした方は昨年度が一年間で6名だったのに対し、本年度は8月末までで18名。電話での問い合わせはこの人数に含まれません。）このことから、空き家バンク制度を不動産情報の検索ツールとして活用している方が多いことが分かります。



しかし、立科町の空き家バンクに登録されている物件が少ないため、お問い合わせは多数いただいているもの、ご希望の物件をご紹介できない状態が続いております。

みなさまの所有されている不動産で売りしたい、または、お貸ししたいという物件がございましたら、ぜひ空き家バンクの活用をお願いいたします。なお、空き家バンクに登録しても、空き家バンク以外の取引を妨げるものではありませんので、不動産業者に売却や賃貸借の依頼をしている物件でも登録は可能です。空き家バンクに関する情報提供やお問い合わせは、町づくり推進課までお願いします。

権現の湯
から
お知らせ

第5回「権現の湯まつり」と「嬉間耳地藏尊の祭典」開催

日時 10月19日(土) 午前9時～午後5時

権現の湯まつりでは、日頃のご利用に感謝し、皆さんに楽しんでいただけるイベントやゲーム、商品をご用意し皆様のお越しをお待ちしています。

また、嬉間耳地藏尊の祭典では、綿あめ、ポップコーンの無料進呈、更にお楽しみ抽選会が開催されます。多くの皆様お出かけください。

